MORI × 歴史

MORI × 音楽・芸術

松戸市立博物館 × 21世紀の森と広場 × 森のホール 21

01

まつど文化のMORI

Matsudo Forest of Culture

まつど文化の MORI とは?

松戸市のちょうど真ん中に位置している 21 世紀の森と広場。公園の中には松戸市立博物館、森のホール 21 があります。公園、博物館、ホールの 3 施設が一体となって、森から文化を発信していくプロジェクトです。

CONTENS

M: 21 世紀の森と広場・・・・・・・・ 1
O: 森のホール 21・・・・・・・・・・ 5
R: 松戸市立博物館・・・・・・・・・・ 7
I: 一日中楽しめる・・・・・・・・・・ 11

まつど文化のMORI プロジェクトスタッフ

21世紀の森と広場

石井

関根

松戸市立博物館

小林

西村

武井

加藤

森のホール21

森のこども館（企画協力）

加藤

21世紀の森と広場

M

森の中で自然と

千駄堀に残されている貴重な自然を活かして作られた広さ 50ha の自然尊重型の都市公園です。1 日で約 1,000 トンの湧水量を誇る千駄堀池を中心に、自然・レクリエーション・文化の 3 つをテーマにしたパークセンター・自然観察舎などの施設や芝生の上で楽しめる光と風の広場やつどいの広場、バーベキューも楽しめる木もれ陽の森などがあります。

| 開園時間 |
午前 9 時から午後 5 時まで
※時期により異なります。
| 休園日 |
年末年始 (12 月 30 日から翌年 1 月 1 日まで)
| 料金 |
無料 (駐車場・バーベキュー場は有料)
| その他 |
バーベキュー場はアウトドアセンターへ (047-385-1815)
遠足などでご利用の場合は、管理事務所まで連絡ください。
園内で商業用として利用の場合は、公園内行為許可申請が必要です。
管理事務所までお問い合わせください。

おすすめ1　光と風の広場

石井：おすすめスポットその１は「光と風の広場です。当公園で一番大きな芝生広場で、お弁当を広げたり、レクリエーション活動に人気があるエリアです。林のふちから湧き出る水は小川となって千駄堀池に注いでおり、夏はその小川で水遊びも楽しめます。また、遊具を建設中で、令和３年夏には一部がオープン予定です。

西村：すごい広さですが、面積はどのくらいあるのですか？

石井：6.3 ヘクタールの広さがあります。東京ドームおよそ 1.3 個分に相当します。

西村：そんなに大きいんですね！

加藤：こんなに広いのだから、イベントとかも行われるんですよね？

石井：例年、松戸モリヒロフェスタやドコでもシアターといったイベントの会場となることもあります。松戸モリヒロフェスタは、５月にお子様向けのイベント、11 月頃には食をテーマとしたイベントを開催しており、それぞれ光と風の広場が会場の一部となります。

ドコでもシアターは年に２回、11 月もしくは 12 月頃開催しています。音楽を聴きながら飲食をお楽しみいただくことで、1 日中公園内で過ごせるような工夫をしています。

武井:どの時期にくるのがベストでしょうか？

石井：うーん。春は木々や草木の芽吹きを感じることができて、夏はそれが青々と茂って、秋は紅葉をみることができて、冬は雪の日に一面の雪景色が楽しめるので、いつ来てもベストです（笑）。それぞれの季節に来ていただき、お楽しみください！

おすすめ2　千駄堀池

石井：次におすすめスポット２つ目、千駄堀池です。東京ドーム約１個分の広さがあり、豊かな自然が体感できるエリアです。こちらも、ご来園の際には是非いらしていただきたいエリアの一つです。

西村：ここも広い！！この広大な池の水は、どこから来ているのですか？

関根：光と風の広場奥、林のふちから湧いた水が、最終的にこの千駄堀池に流れつきます。１日に約 1,000 トンの水が、千駄堀池に注ぎこんでいます。

武井:1,000 トン？！すごい。1 リットルの牛乳パック 100 万個分！？

加藤：千駄堀池の見どころは何かありますか？

関根：冬を中心に渡り鳥が渡来するため、その場面が見どころです。また写真スポットとしても好評で、池の景色を楽しむ、というのも見どころです。
さらに毎日午前 10 時から午後 4 時まで 1 時間に 1 回、霧噴水を発生させています。霧が水面を覆い、とても幻想的な風景が楽しめますので、是非見てみてください！

おすすめ3　森のこども館

加藤：森のこども館では、乳幼児親子、小学生、中高生のみなさんが自然の中で自由に遊べる場所です。たくさんの木々に囲まれて季節を感じながら、思いっきり体を動かしたり、土や葉っぱ、木の実などの自然に触れたりして楽しく遊ぶことが出来ます。「昔遊びを楽しもう」、「自然のものを使った工作」、「おはなしの会」、「季節ごとのイベント」などもあります！

石井：森のこども館は、いつ開館しているの？

加藤：森のこども館は、毎月第 1 金曜日・土曜日・日曜日の午前 10 時～午後 4 時に、21 世紀の森と広場内の森の工芸館で開館しています。ぜひ、遊びに来てみてください。

森のこども館 HP

CHECK!

四季ごよみ

広大で緑豊かな園内には、山や林、池、田園など自然に触れ合える場所がたくさんあります。豊かな自然は昆虫や野鳥たちの住みかとなり、季節ごとに各エリアでたくさんの種類の生き物たちと出会うことができます。

< Information　おうちパーク >
自然観察に役立つ情報が盛りだくさん

	植物	野鳥	昆虫など
春 3～5月	 ツクシ、菜の花、スミレ、サクラ、 麦畑、コブシ、ユキヤナギ、ヤマブキ、エゴノキ	カルガモの親子、カワセミ、ハクセキレイ、カワウ、セグロセキレイ 	キアゲハ、モンシロチョウ、テントウムシ、ミツバチ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、ハナムグリ、アリ、ダンゴムシ、 オタマジャクシ
夏 6～8月	 アジサイ、ネムノキ、ハス、ヒマワリ、ミソハギ、ヤブカンゾウ、ヤマボウシ、ドクダミ、ツユクサ、ワタの花、ガマの穂	ツバメ、カルガモ、カワセミ、カワウ、カイツブリ、サギの仲間、ウグイス、ムクドリ 	カブトムシ、クワガタ、ヤブキリ、セミの仲間、トンボの仲間、カタツムリ、トカゲ、カナヘビ、ザリガニ
秋 9～11月	 稲穂、コスモス、カツラ、キンカン、ススキほか秋の七草、ドングリ、オニグルミ、セイタカアワダチソウ、モミジ	カルガモ、カワセミ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、シジュウカラ、エナガ、コゲラ、メジロ 	タテハチョウの仲間、バッタの仲間、キリギリスの仲間、アキアカネ、コオロギ、ミツバチ、チョウトンボ
冬 12～2月	 ロウバイ、ウメ、サンシュユ、カワヅザクラ、カンツバキ、サザンカ、バッコヤナギ、オオイヌノフグリ	マガモ、コガモ、カルガモ、オオバン、ツグミ、シロハラ、ミソサザイ、ルリビタキ、エナガ、コゲラ、カワラヒワ、ハクセキレイ、キセキレイ、 	カマキリの卵、テントウムシやカメムシの仲間の集団越冬、アカガエルの卵、モグラ塚

森のホール21

音楽、演劇と

平成 5 年 11 月 3 日、森のホール 21 は「見る · 聴く · 学ぶ · 創る · 集う」をテーマに、文化の発信基地や市民の文化創造の場として、総合公園「21 世紀の森と広場」の中に生まれました。
豊かな自然林に囲まれた環境の中での文化活動は、皆さまそれぞれの抱く文化を醸成する糧となります。
様々な音楽 · 演劇など、幅広くご利用いただける場で、皆さまをお待ちしております。

| 施設概要 |
▶大ホール
音響重視型多目的ホール　客席数 1,955 席
▶小ホール
演劇重視型多目的ホール　客席数 516 席
▶レセプションホール
レセプション · 立食パーティー等に利用できます。
▶会議室
各種会議、サークル活動に利用でき、複数の会議室、和室があります。
▶森のスタジオ
音楽、バレエなどの練習ができるリハーサル室や音楽練習室
| 開館時間 |
午前 9 時から午後 10 時まで
| 休館日 |
月曜日 (祝日、振替休日の場合は、翌日)
年末年始

森のホール 21 は 21 世紀の森と広場に隣接されており、「自然」を全体のテーマとして設定されています。

ホールは大ホールと小ホール、用途に合わせた二つのホールがあります。

大ホールは、全体が稲穂の黄金色と松葉菱の模様で、秋をイメージした作りとなっており、音響に特化している点が主な特徴です。
音響の評価が高い「シューボックス型ホール形式」を採用し、剛性の高い走行式音響反射板を設置している為、オーケストラ演奏での豊かな美しい響きをお楽しみいただけます。
また、高さを生かした構造のため、３階最後列でも舞台までの距離を近く感じることができます。

小ホールは、松戸市の花「つつじ」の薄紅色と花びらの形で、春をイメージした作りです。演劇重視型で一体感あふれる設計で、演劇・オペラ・バレエなどのあらゆる舞台芸術に向いており、客席と舞台の距離が近く、臨場感を感じ取ることができます。
大ホールに比べてとても安価で利用することができ、松戸市内在住・在勤の方が「平日夜間（18 時～ 22 時）に小ホールでピアノを弾きたい」となった場合、ホール使用料が約 30,000 円でソロリサイタルの気分を味わうことができます。
ピアノを日本製であれば 5,500 円。外国製（スタインウェイ）を使用しても 11,000 円（ホール使用料とは別）で使うことができます。
貸し切りのホールで思う存分にピアノ演奏を楽しむのはもちろん、ご家族・ご友人とセッションを楽しむこと可能です。

他にもスタジオや音楽室、レセプションホールや複数の会議室などの施設も充実しています。それぞれの楽しみ方でご利用してみてはいかがでしょうか。

松戸市立博物館

R

歴史と文化を

まつど３万年の歴史を見て、触れて、体全体で感じることができる博物館です。
松戸の自然環境に上手く適応した縄文時代のくらしや、一室を丸ごと復元した昭和の常盤平団地など、７つのゾーンにわかれた総合展示では、松戸の歴史を時代順に学ぶことができます。露出展示が多いことが特徴で、実物を身近に感じることができ、「見て楽しめる」展示空間となっています。また、様々なテーマの展覧会も開催しています。
「まつど」の魅力を発信するとともに、歴史・文化を通してあらゆる世代が交流できる場を提供し、誰もが利用できる歴史博物館を目指しています。

| 開館時間 |
午前９時 30 分から午後５時まで（入館は午後４時 30 分まで）
| 休館日 |
月曜日（祝日、振替休日の場合は、翌日）
館内整理日（原則第４金曜日、例外あり）
燻蒸期間、年末年始（12 月 28 日から翌年１月４日まで）
| 観覧料 |
一般 310 円（団体 250 円）
高校生・大学生 150 円（団体 100 円）
次に該当する方は観覧料無料
中学生以下、市内在住の 70 歳以上、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けてる方とその介護人１名

おすすめ1 縄文時代

西村：当館のおすすめの１つは、総合展示室にある縄文時代のエリアです。まず、こちらの縄文の森ですが、およそ 4,000 年前、縄文時代後期の森の様子を復元しています。植物の花粉は良い状態であれば何千年も地中に残ります。その花粉を調べることによって、どういった植物が生えていたのかを知ることができるのです。

森から得られる資源をどのように利用していたかを知ることが、当時の生活を理解する上でとても重要です。

石井：森に道具がありますね。あれも当時使われていたもの？

西村：そうですね。縄文時代の遺跡でみつかる道具を配置しています。

関根：ムラの模型はどこにあったものなの？

西村：小金原８丁目の貝の花遺跡を復元したものです。土器を焼いているところ、狩りをしているところ、木の実を採っているところなど、発掘調査の結果をもとに復元しています。ムラの人びとがどんな作業をしているのか、よく観察してみてください。

石井：展示してある土器はどのようにみつかるのですか？

西村：発掘調査でみつかったものです。遺跡の範囲内で工事を行う場合、地下の遺跡が壊れてしまうので、事前に調査をすることになっています。そのような開発に伴う発掘調査でみつかったものです。

おすすめ2　団地

小林：当館のおすすめその２は「常盤平団地」です。まず、団地の前には昭和 30 年代の農村の復元模型があります。「台」「谷津」「下谷」の３つのエリアに分けた模型ですが、「谷津」は 21 世紀の森と広場周辺を復元したものです。

石井：千駄堀池はこの辺 !? 橋は !? 博物館はこのあたりか！

小林：そうです。まさにこのあたりです。よーくみると今の地形と同じですよね。現在と比べながら見てみるととても面白いと思います！

では、常盤平団地の中に入ってみましょう！

小林：昭和 30 年代にできた常盤平団地を復元しています。住んでいた方から聞き取り調査をして、実際に使われていた家具や道具を展示しています。平成５年の開館時、この常盤平団地が「歴史」として展示すべきものか、様々な議論がありました。

石井：団地の展示としては、かなり早い時期のものだと聞いたことがあります。

小林:そうですね。当館は早いうちから高度経済成長期の展示に着手しました。その後、多くの博物館で同様の展示が作られるようになりました。

関根：当時の常盤平団地って、簡単に住むことができたのですか？

小林：入居希望者が殺到して、抽選が行われたそうです。当時は、先ほどの模型のような農村での生活が一般的でした。食べる部屋と寝る部屋が別、水洗トイレなど常盤平団地の新しい生活スタイルは憧れの的でした。

関根：畳の上にカーペットを敷いていますね。どうして？

小林：洋風の生活に憧れ、カーペットを敷いていたという住民の証言をもとに再現しています。同じモノがあるだけでは、当時の雰囲気はなかなか出せません。聞き取りをして、丹念に記録を蓄積していく民俗学だからこそできた展示なのです。

ちなみに、部屋の中の展示は季節に合わせて変えています。夏はスイカや扇風機、冬はストーブ、クリスマスには、ケーキやローストチキンを出していたり。是非チェックしてみてください。

CHECK!

復元竪穴住居

博物館外の縄文の森の中に３軒の復元竪穴住居があります。一番大きいものは貝の花貝塚、中くらいのものは子和清水貝塚、小さいものは上本郷貝塚でみつかった住居跡をモデルにして建てています。いずれも松戸市内の遺跡です。住居の中に入って見学することもできます。解説動画をホームページで公開していますので見てみてください。

茅葺きの屋根は時間がたつと老朽化してきます。令和２年度に一番大きい住居の屋根を葺き替えました。

CHECK!

おうちミュージアム

おうちでも楽しく学べる「おうちミュージアム」をホームページにアップしています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館中、こどもたちが楽しんで学習できるものとして、全国の博物館と連携してはじめました。

松戸市内で出土した土器をモデルにした「縄文土器ペーパークラフトに挑戦」、江戸時代のまつどの村地図をパズルにした「まつど江戸時代　村パズルに挑戦」などいろんなメニューを配信しています。

SNS も開設して合わせて活用を進めています。おうちで遊んで興味をもち、そこから松戸の歴史に関心を持ってもらえると嬉しいです。

おうちミュージアム

1

一日中、楽しめる

02

西口

千駄堀池

カフェテラス

森のこども館

復元竪穴住居

03

みどりの里

南口

里の茶屋

05

博物館

博物館からホールへは
地下道で行くことが
できます

北口

バーベキュー場

五本木口

01

光と風の
広場

中央口

06

スタート

森のホール 21

ゴール

公園から博物館への
ルートは坂道です！

04

つどいの広場

さくらどおり

10:00
スタート！
21 世紀の森と広場

01

中央口から入場！ 光と風の広場を散策開始！とても広くて気持ち良い空間です！ 自由に好きなように過ごせる広場。

11:00
千駄堀池の周りでお散歩！自然観察舎でバードウォッチング！池をぼんやり眺めてのんびり。

02

12:00
21 世紀の森と広場内のカフェテラス or 里の茶屋 or 持参したお弁当でピクニックランチ！

03

13:00
みどりの里、つどいの広場を散策！

04

のどかな田園風景を眺めながら、お散歩。季節ごとの花が咲き、秋にはイロハモミジが真っ赤に色づきます。

15:00
博物館を観覧、松戸３万年の歴史を体験！ 内部から外観まで忠実に再現した常盤平団地の展示は必見です！ 企画展・資料展も魅力満載！

05

17:00
森のホール 21
夜からのライブを予約。ゆったりとした気持ち良いシートで鑑賞。迫力ある音響で感動すること間違いなし！

06

| 電車 + 徒歩 | 新京成線「八柱駅」· JR 武蔵野線「新八柱駅」下車、徒歩 15 分。

| 電車 + バス | 新京成線「八柱駅」· JR 武蔵野線「新八柱駅」下車、松戸新京成バス 3 番乗り場の小金原団地循環 · 新松戸駅行「森のホール 21 · 公園中央口」下車すぐ。(乗車：約 5 分)

| 電車 + バス | JR 常磐線「新松戸駅」下車、松戸新京成バスのりば 3 の八柱駅行「森のホール 21 · 公園中央口」下車すぐ。(乗車：約 20 分)

| 車 | 有料の駐車場がございます。博物館、森のホール 21 へは東駐車場が近いです。
①バスは東駐車場のみ利用可（要予約） ②西駐車場は時間別料金 ③南駐車場は土日祝のみ
④駐車場に関するお問い合わせは駐車場事務所へ TEL: 047-385-7171

21世紀の森と広場

Tel: 047-345-8900
Mail: mckouen21@city.matsudo.chiba.jp

松戸市立博物館

Tel: 047-384-8181
Mail: mchakubutsukan@city.matsudo.chiba.jp

森のホール21

Tel:047-384-5050
Mail:info@morinohall21.com

まつど文化のMORI

発　　行　2021 年 3 月 31 日
編 集 発 行　まつど文化のMORIプロジェクト
〒 270-2252
千葉県松戸市千駄堀 671
Tel: 047-384-8181
印　　刷　株式会社　弘　文　社